



令和5年度

# 第12回 吹田市地域公共交通会議

## 千里山地区等乗合交通試験運行の実績報告

(令和4年2月の運行開始～令和5年7月末)

吹田市

# 1. 試験運行バス利用者の状況について



## ● 調査概要

実施時期	試験運行バスの運行期間(令和4年2月～ 2年間を予定) ⇒令和4年2月17日に、たけのこルート(千里山地区)試験運行開始
調査対象	期間中全便
調査手法	試験運行バス・ドライバーによる各停留所の乗降者人数の記録
調査内容	毎日毎便の各停留所における乗降者人数の整理等



写真. 運行開始日の様子



写真. 沿線道路の様子(4月)

今回は、令和4年2月の運行開始～令和5年7月末までの利用状況についてを報告

# ①月別利用状況について



- 7月末までの乗車人数は延べ115,524人。
- 試験運行の開始からの1年間（令和5年1月末まで）では70,023人が利用。
- 昨年の2月の試験運行開始後、8月まで順調に利用者を増やし、9月以降は減少傾向にありましたが、3月に一気に利用者を増やし、7月末は9,366人の利用と過去最高となっている。

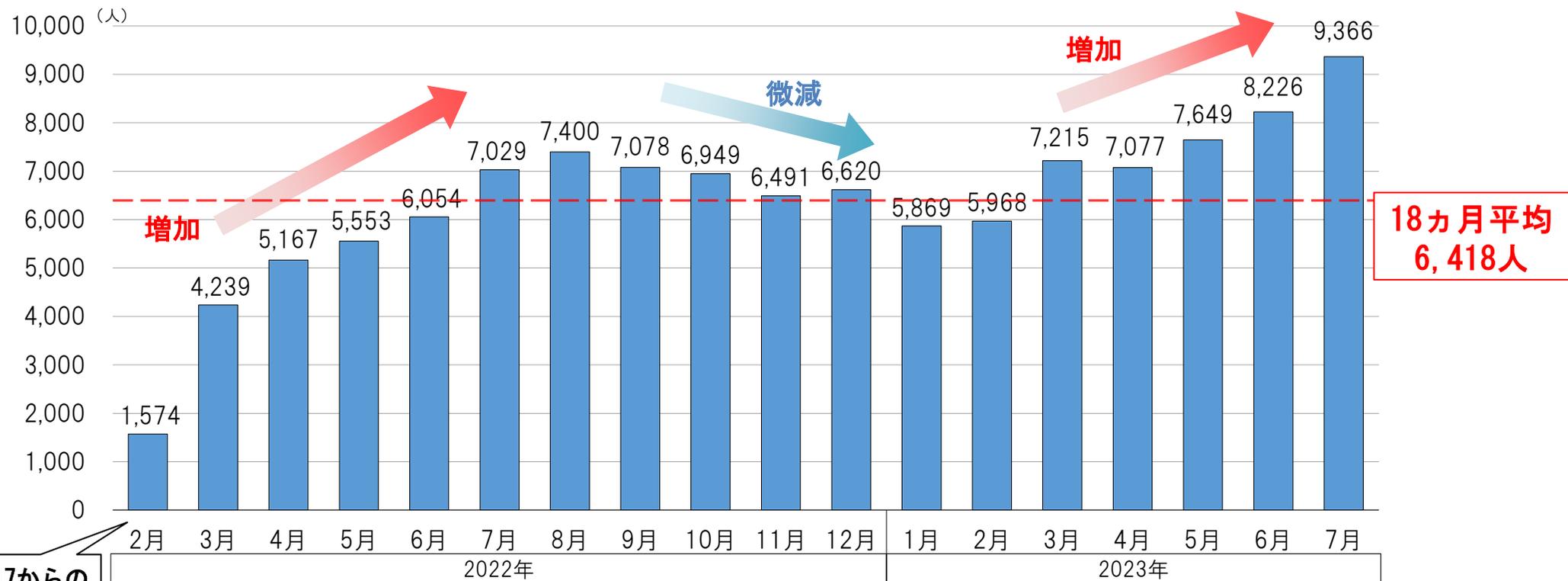


図. 月別乗車人数の推移

# ①月別利用状況について



- 昨年の2月の試験運行開始から令和5年7月末まででみると、1日あたりの平均乗車人数は219人/日、1便あたりの利用者数は19.9人/便となっている。

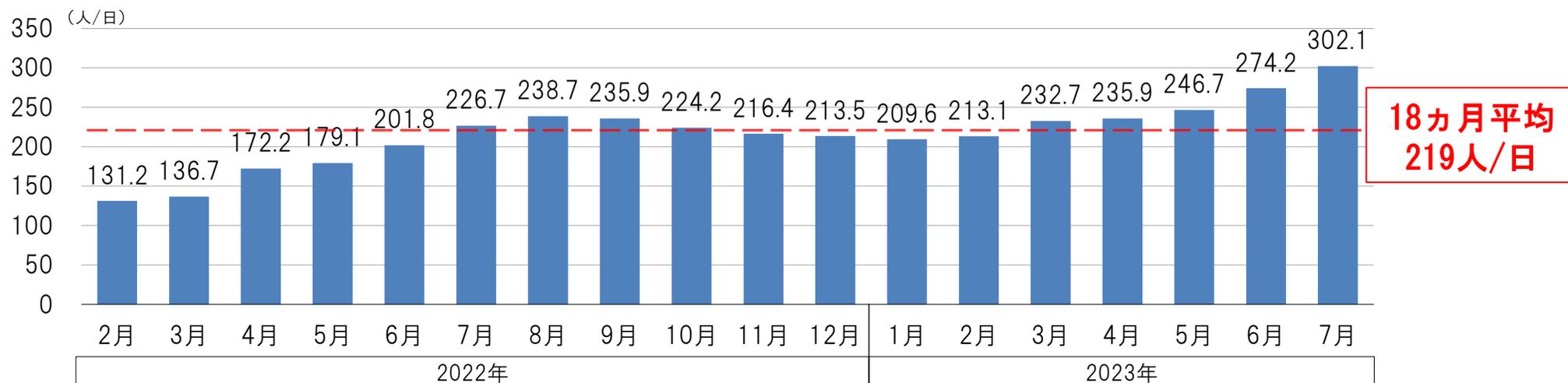


図. 各月の1日あたりの平均乗車人数の推移

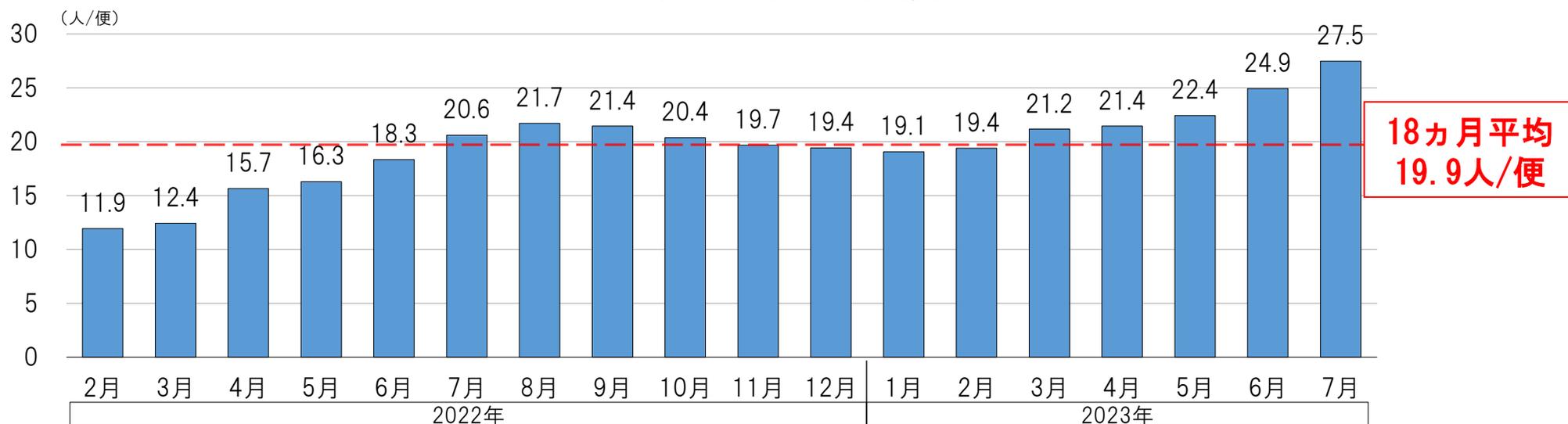


図. 各月の1便あたりの平均乗車人数の推移

## ②便別利用状況について



- 便別では、第3便が平均乗車人数26.3人と最も多く、第3便以後徐々に減少していき、最終の第11便が平均12.6人と最も少なくなっている。
- 試行運転開始後、第3便の利用が常に多い。
- H30年度実証実験時同様、日中の利用がほぼ横ばいに推移し、始発と終発が少ない利用状況となっている。

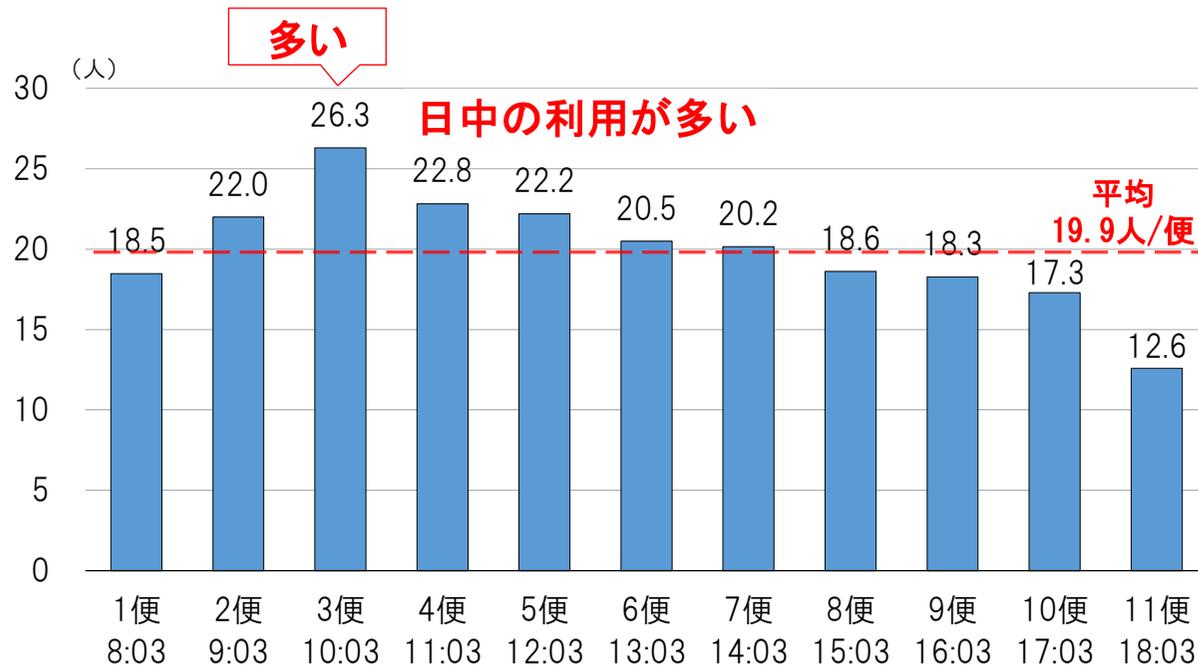
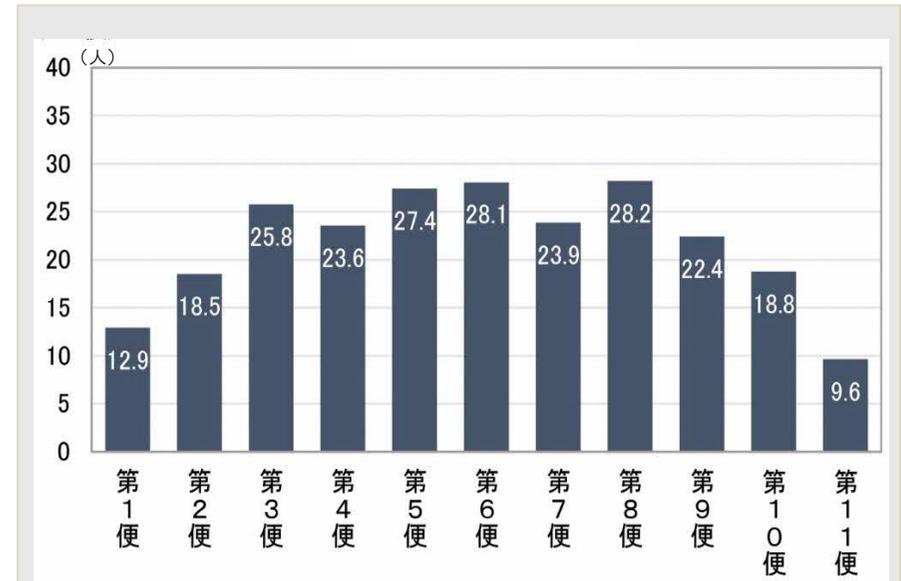


図. 便別平均乗車人数(運行期間 平均)



参考) 便別平均乗車人数(H30年度実証実験運行時)

### ③ 曜日別利用状況について



- 試験運行期間での1日平均の曜日別の乗車人数では、金曜日が281人/日で最も多く、日曜日が他の曜日に比べ少なく197.7人/日となっている。
- 月別の1便あたりの平均乗車人数では、9月以降は金曜日が最も高く、10月と11月は曜日別の利用状況の動きもほぼ同じ様な動きとなっている。

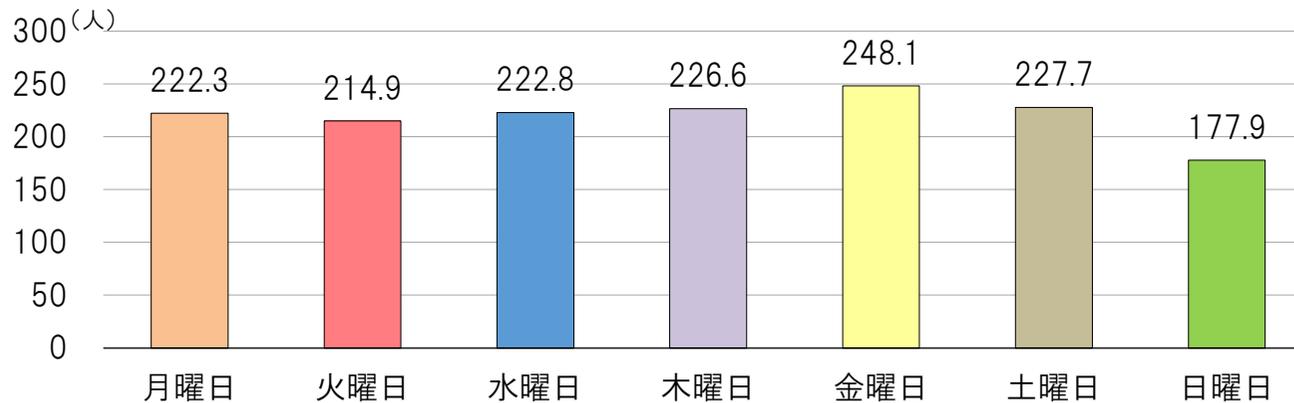


図. 曜日別1日あたりの平均乗車人数(運行期間 平均)

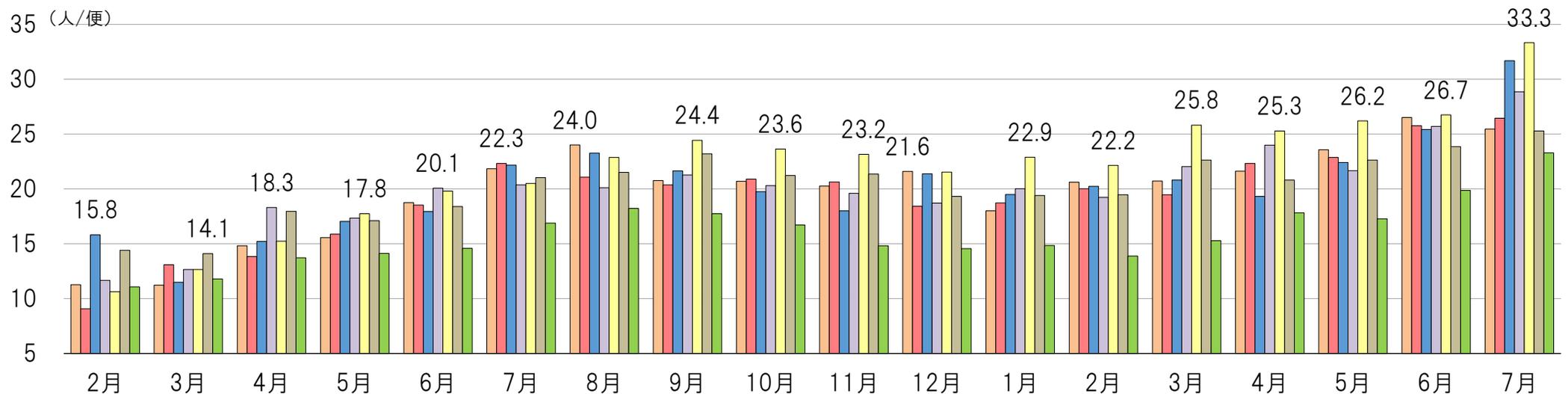


図. 曜日別乗車人数(運行期間 月別平均)

# ④平日休日別利用状況について



- 平日と休日(土日祝)別でみると、平日・休日ともに第3便の平均乗車人数最も多くなっている。
- 午前中の平均乗車人数は、平日の方が乗車人数が多くなっている。
- 1便あたりの平均乗車人数では、平日19.2人/便、休日16.6人/便とほぼ同じ利用状況となっている。
- H30年度の実証実験と比べてみると、現在の試験運行は平日の利用が多くなっている。

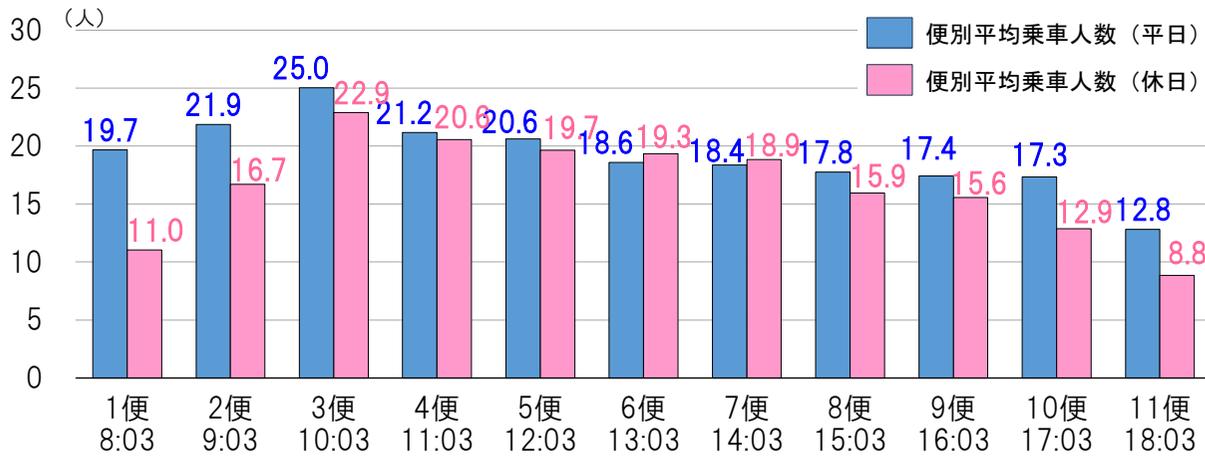
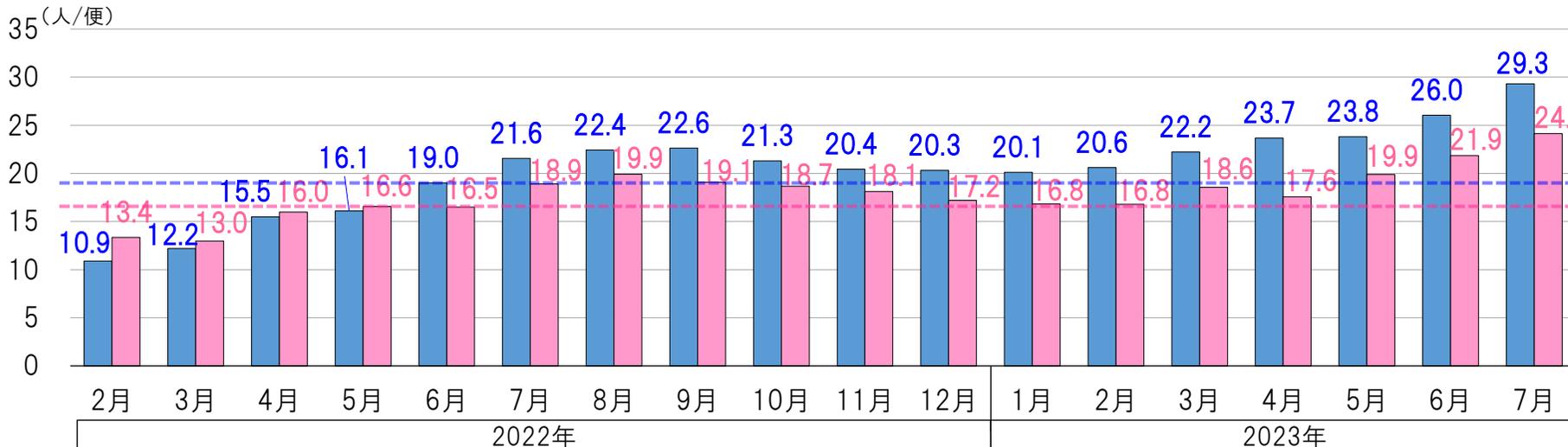


図. 平日休日別便別平均乗車人数(運行期間 平均)



参考) 平日休日別便別平均乗車人数(H30年度実証実験運行時)



**平日平均乗車人数  
19.2人/便**

**休日平均乗車人数  
16.6人/便**

図. 平日休日別1日あたりの平均乗車人数(運行期間 平均)

## ④ 停留所別利用状況について



- 鉄道との乗換えが可能なバス停留所(阪急千里山駅や阪急南千里駅、緑地公園駅東口や緑地公園駅西口)で利用が多く、阪急南千里駅バス停留所の利用が最も多くなっている。
- 停留所により乗降の傾向は様々あるが、「緑地公園東口」は乗車人数に比べ降車人数が特に多い。

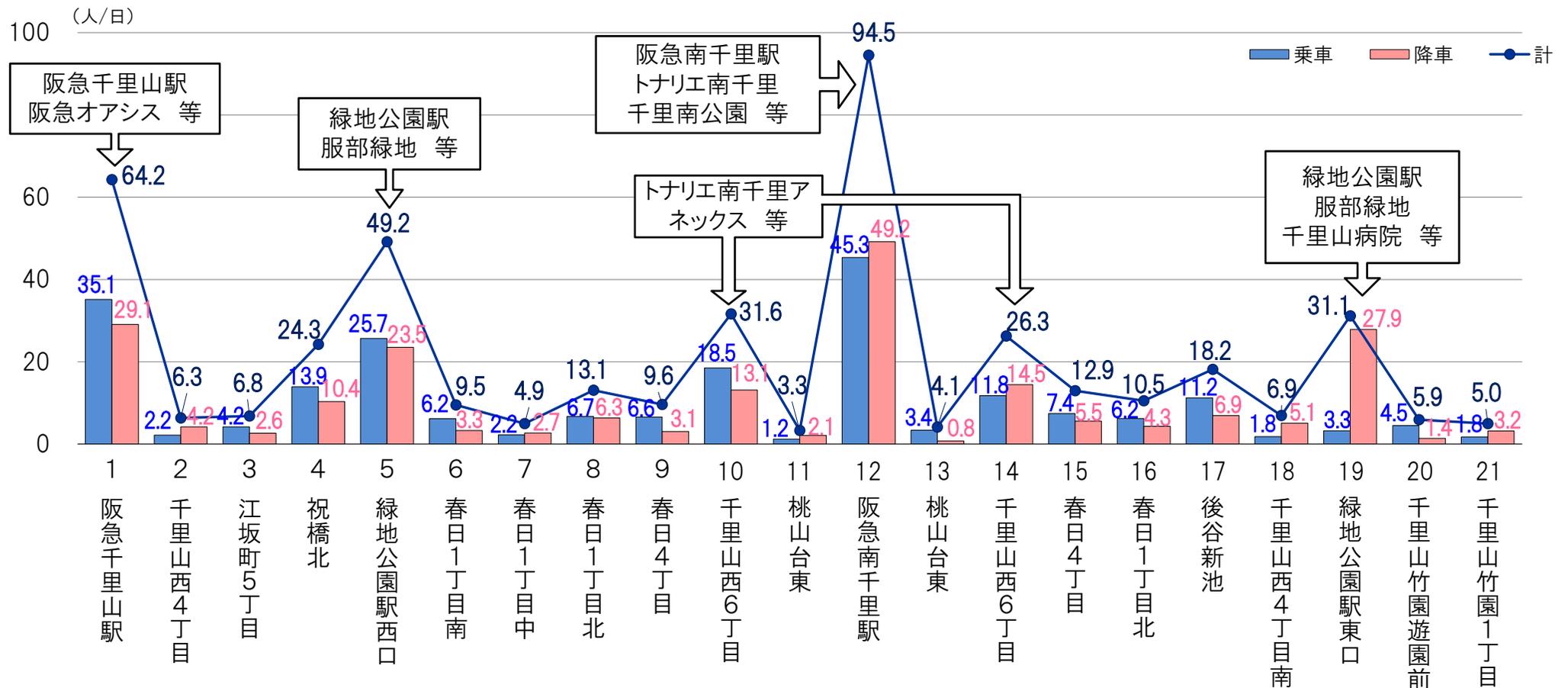


図. 停留所別1日あたりの平均乗降客数(運行期間 平均)

エリア別乗降人数

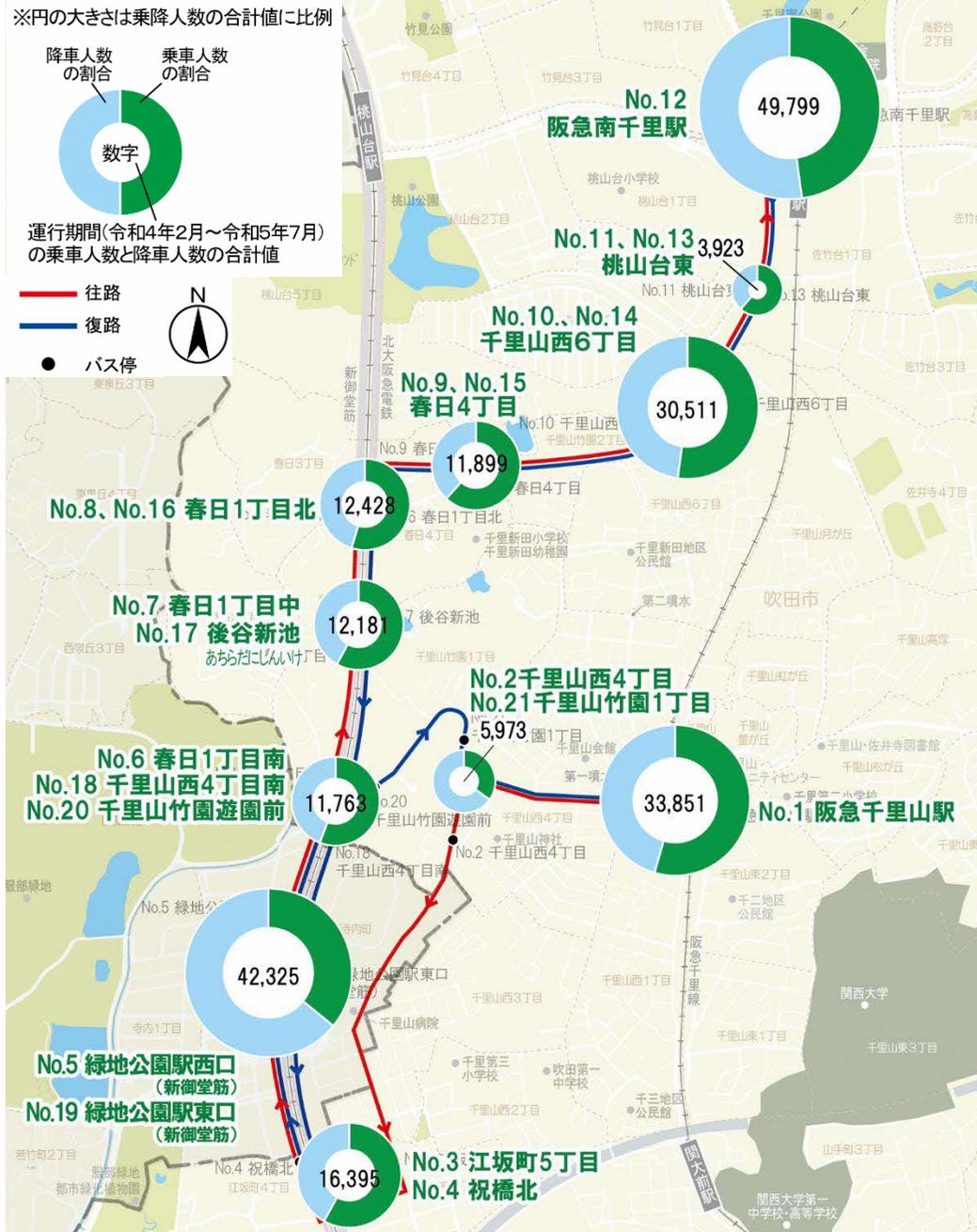


図. 停留所別乗降人数(運行期間 エリア別合計)

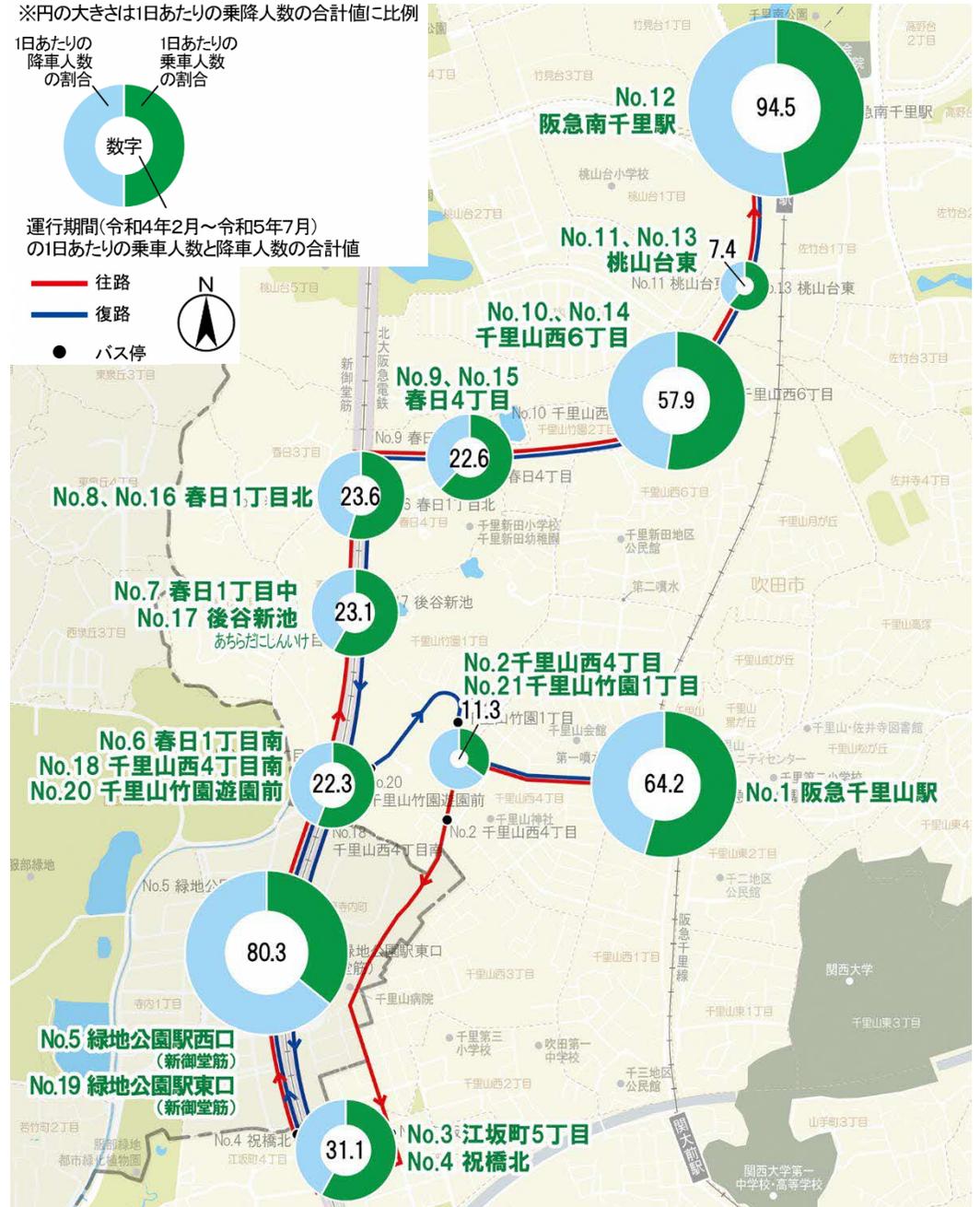


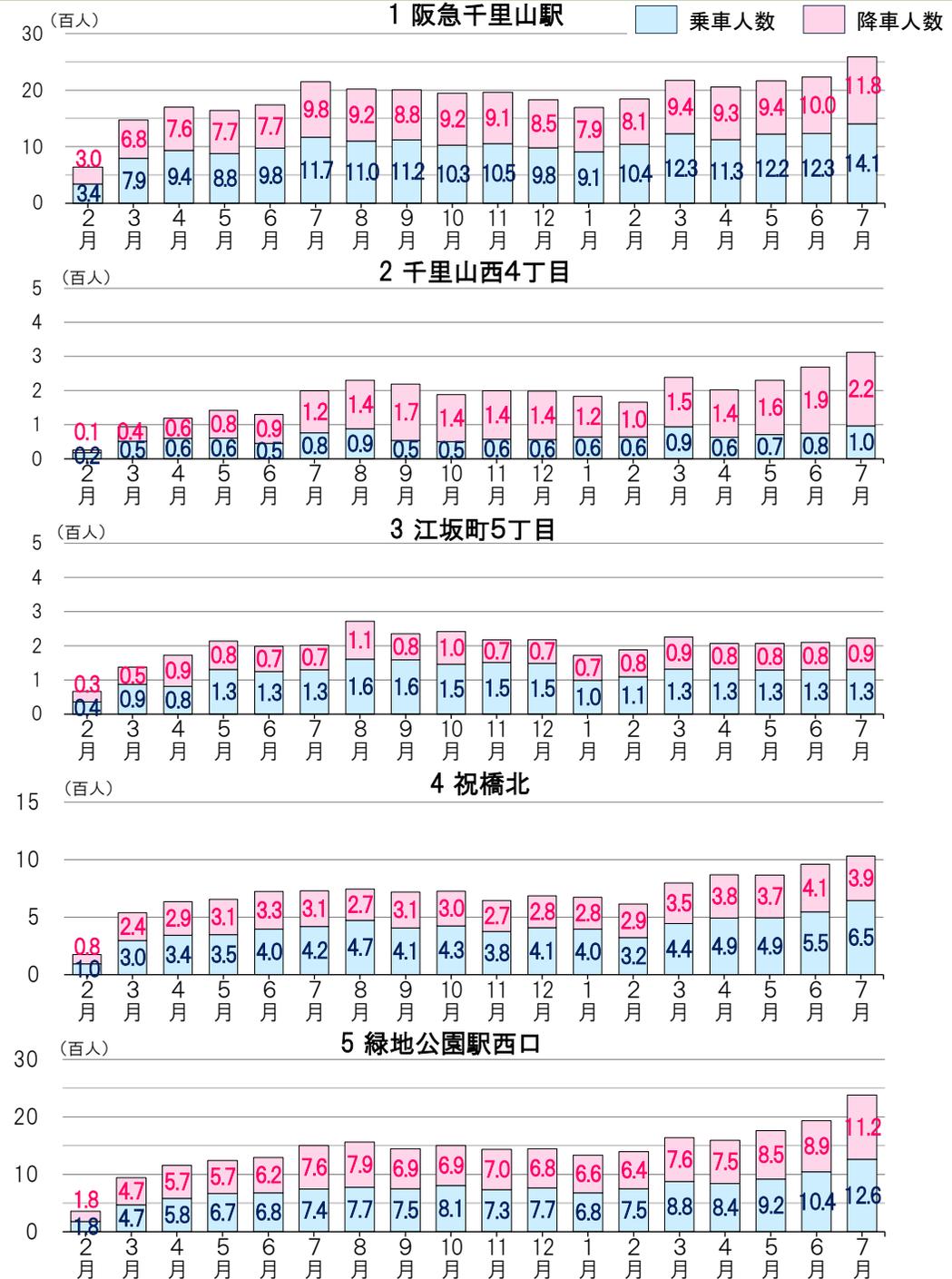
図. 停留所別1日あたりの平均乗降人数(運行期間 エリア別合計)



各バス停留所の月別乗降人数

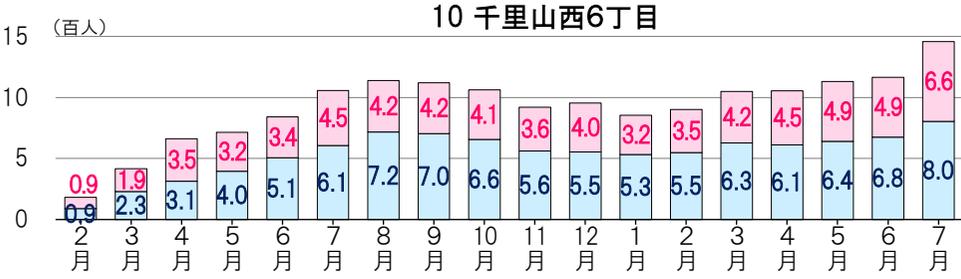


図. すいすいバス たけのこルート(千里山地域)運行ルート





各バス停留所の月別乗降人数





各バス停留所の月別乗降人数

乗車人数 降車人数

